

診療科等のクリニカルインディケーター

放射線部

大学病院特有項目: CT,MRI画像の3次元処理などの画像処理を施し診療現場に供した件数

▶ 項目の解説

臨床各科から依頼される画像検査に3次元表示や機能検査など画像処理を施し、高度の診療に寄与しています。
画像処理の件数は、診療の高度化の指標の1つです。

▶ 定義

年間のCT、MRI画像の3次元処理件数です。

コメント

平成21年度に装置更新とともに大幅に件数が増えています。これは画像処理装置および撮影装置の性能アップにより、画像処理の多様化が可能となったことと、各診療科からの画像処理の要望の高まりが一因と考えられます。

画像処理に係る時間心臓: 60分、脳: 30分、その他15分。
増加分9000件×15分=2250時間(9時間/日)
画像処理の増加分に1日9時間拘束されることになります。



各科に対応する処理一覧・診療科別画像処理内容

	CT		MRI	
	H21年度以前	H21年度以降	H21年度以前	H21年度以降
第1内科		心臓血管3D	—	—
第2内科	—	—	—	肝臓長時間呼吸同期撮像処理 ディヒュージョン画像処理
小児科	腹部血管3D 頸椎・胸椎・腰椎3D	腹部血管3D 頸椎・胸椎・腰椎3D 心臓血管3D	—	—
第1外科	腹部血管3D	腹部血管3D 肝臓内血管3D 肺動脈3D	—	乳房高分解能ダイナミック撮像処理 肝臓長時間呼吸同期撮像処理 ディヒュージョン画像処理
第2外科	胸部血管3D 腹部血管3D	胸部血管3D 腹部血管3D 心臓血管3D 腎動脈3D 大動脈ステント後3D	—	腫瘍3D撮像MPR処理 パビュージョン画像 MRスペクトロスコーピー処理 ダイナミック撮像処理 テンソル画像処理 磁化率強調画像処理 非造影血管撮影処理 腫瘍血管処理 頸部血管処理
整形外科	手・肘・肩・足・膝・股関節3D 頸椎・胸椎・腰椎3D 骨折部位3D	手・肘・肩・足・膝・股関節3D 頸椎・胸椎・腰椎3D 骨折部位3D 腫瘍血管3D	—	—
泌尿器科	腎動脈3D	腎動脈3D 骨盤内血管3D	—	—
耳鼻咽喉科	—	—	—	腫瘍3D撮像MPR処理 パビュージョン画像 MRスペクトロスコーピー処理 ダイナミック撮像処理 テンソル画像処理 磁化率強調画像処理 非造影血管撮影処理 腫瘍血管処理 頸部血管処理
産科婦人科	腹部血管3D	腹部血管3D 骨盤内血管3D	—	—
脳神経外科	脳血管3D 頸部血管3D	脳血管3D 頸部血管3D 頭部骨3D OPE用ナビゲーション画像 パビュージョン画像	—	脳3D撮像MPR処理 パビュージョン画像 MRスペクトロスコーピー処理 ダイナミック撮像処理 テンソル画像処理 磁化率強調画像処理 非造影血管撮影処理 腫瘍血管処理 頸部血管処理